



学校だより

11月号
横浜市立桜台小学校
令和4年11月1日発行

思い出をつくろう

校長 小宮 健

10月29日（土）晴れ渡る青空のもと、運動会が開催されました。半日開催となって3回目となりましたが、全校が一つになって大いに盛り上がりました。子供たちの歯を食いしばって全力で頑張る姿、悔しがる表情、思い切って表現する伸びやかな姿、やり切った後の満面の笑顔…子供たちが輝く場面がたくさん見られました。そんな素敵な桜台小の子供たちを校長として誇らしく思います。当日までに音響等でご迷惑をおかけしましたが、地域の方々には温かく見守っていただきました。保護者の皆様にはご家庭での励ましや熱いご声援を送っていただきました。心から感謝申し上げます。

さて、今年度は3年ぶりに宿泊行事（4年愛川・5年三浦体験学習、6年日光修学旅行）をすべて実施することができました。遠足は1～3年（1年保土ヶ谷公園、2年こども自然公園、3年泉の森）が終わり、あとは11/7（月）個別支援学級の八景島遠足、11/25（金）保土ヶ谷公園全校遠足、12/5（月）6年の鎌倉遠足、年明けに5年のスケート体験、6年の国会見学などが予定されています。

6年生 「全力笑顔で思い出作り ミライにむかいレッツ GO！」

5年生 「みんなで楽しく進んでチャレンジ 輝け five stars！」

4年生 「一致団結 自然と共にステップアップ かけがえのない思い出を」

3年生 「なかよく 楽しく 元気よく！ みんなで遠足 楽しもう！」

2年生 「みんなで なかよく たのしい 心にのこる えんそくにしよう 出ぱつ しんこう！」

1年生 「あいさつをして あんげんで たのしい えんそくにしよう」

これは子供たちが宿泊行事や遠足に向けて話し合っただけで決めたスローガンです。子供たちの意気込みが伝わってきます。本校では1年生から児童の実行委員が中心となって、しおり作りや出発式・帰校式の進行など準備や運営に関わる役割を担い、発達段階に応じた主体的な活動を展開しています。

このように行事などを通して生まれる「思い出」は、小学校生活の宝物としていつまでも心に残り、子供たちの人生を豊かにしてくれることなのでしょう。

余談ですが、私は少年時代に『思い出をつくろう』という名の野球チームに入っていました。隣のクラスの先生が監督で、今思えば、教育者としての理念や子供たちへの熱い想いが込められたすごく素敵なネーミングでした。目を閉じると夢中になって白球を追いかけた一瞬一瞬、その時の気持ちさえ蘇ってきます。私にとって大切な「思い出」です。

最後に、元プロ野球選手の佐藤和弘氏が小学校時代の「思い出」を語ったYouTube動画「人生唯一の100点満点！！パンチさんが漢字テストで満点を獲得した感動の理由とは??」（<https://www.youtube.com/watch?v=aYZaCci2i8>）を紹介いたします。私は気が滅入ったとき、このエピソードに触れるようにしています。不思議と元気と勇気が湧いてくるのです。よろしかったら、ご視聴してみてください。